

東名病院だより

2021年12月号VOL91号

～飲み込みにくい、むせやすい
という症状はありませんか？～

食べ物を上手に飲み込めない状態
のことを「嚥下（えんげ）障害」
と言います。



嚥下障害があると・・・

食事に苦勞がつきまとうため、食べる楽しみが減っ
てしまいます。それだけではなく、そのまま放って
おくと命を脅かす病気を招くこともあります。

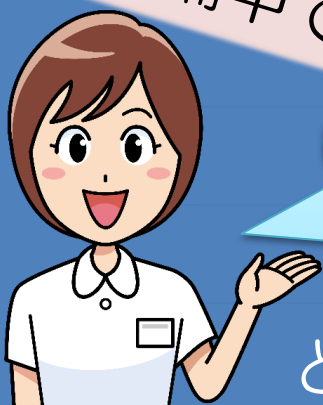
嚥下障害は高齢になると誰にでも起こ
り得るものですが、状態を改善したり、
嚥下障害に起因する病気を予防したり
することはできます。



準備中です☆

当院で嚥下障害の
検査ができるようにな
ります。

どんな検査ができるの？裏面へ続く



嚥下造影検査（VF）とは？

嚥下造影検査は、レントゲンをあてながら、バリウムの入った模擬食品を実際に口から食べていただいて、口から食べる機能に異常がないか調べる検査です。所要時間は30～40分で、誤嚥を観察しやすく治療のために得られる情報が多いのが特徴です。

☆撮影風景☆

Cアーム（外科用X線撮影装置）という機械を使用しています。



☆VF画像☆



食べ物がのどを通る前



食べ物がのどを通っている画像